

## 政府・自民の雇用対策案を弾劾する!

### 清算事業団12名の仲間を奪還しよう

「二二〇〇名」の切り崩しを狙った「対策案」

十一月二十一日、国鉄清算事業団職員雇用対策本部(本部長・海部首相)は、「今後の日本国鉄清算事業団職員の再就職対策の取り組みについて」明らかにした。

その概要は、①第四次広域採用を行う②JR各社等の関連会社への採用要請③各省庁等への採用の要請④民間事業主への求人開拓等となっている。

政府は、この間「対策本部」を設けておきながら二年八ヶ月にわたり無為無策で放置してきた。しかし、「事業団」の仲間の不屈の闘いと国鉄労働者の闘いに追い詰められ四つの「対策案」なるものを出してきたのである。しかし、政府・自民党

の示した内容は、地元JRへの採用を除外しており清算事業労働者の事実上の首きりを宣告したに等しいものであり断じて認めることが出来ない。「対策案」は、政府が

清算事業団問題に取り組んでいるかのようなポーズをとりながら実の狙いは、「二二〇〇名」をゆさぶり切り崩そうと狙っていることは明白である。

政府・自民党は、「事業団」の組合員と家族に塗炭の苦しみと屈辱の日々を強制してきた。加えて「事業団」の首きりを叫んできたJR総連・革マルは、「自民党案は、「ゴネ得」を許すもの、もっと毅然と対応しろ」という極反動的対応に出ている。労働組合の名をか

たり公然と首きりを要求するJR総連をどうして許せようか。われわれは、仲間たちの怒り、悔しさを全身で受けとめ「対策案」を徹底弾劾し、あくまでも清算事業団の原地・原職奪還のために闘いぬくものである。

十二名の仲間を奪いかえすため全組合員は総決起しようではないか。

## 第2波スト

- 営業関係係属者を対象とする。正午以降1時間から半日のストライキ。(宿夜勤務者を除く)
- 幕電、津電、幕電本更津支区の検修関係日勤業務者を対象とする終業前1時間のストライキ。

## 第3波スト

- 全乗務員を対象とする午前零時より24時間のストライキ。(貨物及びいすみ鉄道を除く)

# 全組合員の総決起で要求の貫徹

## 11/30総決起集会

12.5が三波スト勝利

[とき] 11月30日 18時

[ところ] 労働者福祉センター

全力結集を!